

SC2

あなたの年齢をお知らせください。

歳

SC3

あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。

--- ▼

次へ

0

50

100(%)

SC3_2

あなたのお住まい(市町)をお知らせください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 ○ 津市 | 16 ○ 東員町 |
| 2 ○ 四日市市 | 17 ○ 菰野町 |
| 3 ○ 伊勢市 | 18 ○ 朝日町 |
| 4 ○ 松阪市 | 19 ○ 川越町 |
| 5 ○ 桑名市 | 20 ○ 多気町 |
| 6 ○ 鈴鹿市 | 21 ○ 明和町 |
| 7 ○ 名張市 | 22 ○ 大台町 |
| 8 ○ 尾鷲市 | 23 ○ 玉城町 |
| 9 ○ 亀山市 | 24 ○ 度会町 |
| 10 ○ 鳥羽市 | 25 ○ 大紀町 |
| 11 ○ 熊野市 | 26 ○ 南伊勢町 |
| 12 ○ いなべ市 | 27 ○ 紀北町 |
| 13 ○ 志摩市 | 28 ○ 御浜町 |
| 14 ○ 伊賀市 | 29 ○ 紀宝町 |
| 15 ○ 木曽岬町 | |

次へ

0

50

100(%)

「食育・地産地消(みえの安心食材等)に関するアンケート」について

次へ

0

50

100(%)

三重県産食材の購入について

A1

あなたは、食品を購入する場合に、三重県産の食品を意識して購入していますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 ☐ 意識している
- 2 ☐ どちらかといえば意識している
- 3 ☐ あまり意識していない
- 4 ☐ 全く意識していない

次へ

0 50 100(%)

三重県産食材の満足度について(生鮮物・加工品)

A2

あなたは、三重県産の生鮮物(青果物、魚介類、米、肉等)や加工品(三重県産の食材を利用した加工食品)に対してどのように感じていますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 ☐ 満足している
- 2 ☐ どちらかといえば満足している
- 3 ☐ どちらかといえば満足していない
- 4 ☐ 満足していない

次へ

0

50

100(%)

A2でそう感じた理由

A3

A2でそう感じた理由を3つまで選んでください。(3つまで)

- 1 ☐ 味、鮮度、栄養などの品質がよい
- 2 ☐ 量が世帯構成にあっている
- 3 ☐ パッケージデザインや商品の説明がわかりやすい
- 4 ☐ 地元のものへの安心感がある
- 5 ☐ 料理に使いやすい、食べやすい
- 6 ☐ 価格が適正、安い
- 7 ☐ 品揃えが多く、入手しやすい
- 8 ☐ 環境への配慮ができる
- 9 ☐ その他

次へ

0

50

100(%)

A2でそう感じた理由

A4

A2でそう感じた理由を3つまで選んでください。(3つまで)

- 1 ☐ 味、鮮度、栄養などの品質がよくない
- 2 ☐ 量が世帯構成にあっていない
- 3 ☐ パッケージデザインや商品の説明がわかりにくい
- 4 ☐ 地元のものへの安心感がない
- 5 ☐ 料理に使いにくい、食べにくい
- 6 ☐ 価格が適正でない、高い
- 7 ☐ 品揃えが少なく、入手しにくい
- 8 ☐ 環境への配慮ができない
- 9 ☐ その他

次へ

0

50

100(%)

「みえの安心食材」について

A5

県では、県民の皆さんが安心して県産食材を購入できるよう、化学肥料や農薬の使用量を基準値よりも減らすなど、人と環境に配慮した方法で生産された野菜や果物、きのこ、卵などに「みえの安心食材」マークを表示する「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度(略称:みえの安心食材)」を実施しています。

あなたは、この「みえの安心食材」をご存知でしたか。

あてはまるものを1つ選んでください。

[参考:みえの安心食材チラシ](#)

- 1 ☐ 知っている
- 2 ☐ マークを見たことや、制度の名称を耳にしたことはある
- 3 ☐ 知らなかった

次へ

0 50 100(%)

「地物一番」について

A6

県では、地域で生産された農林水産物を地域で消費する、地産地消運動を推進しています。

三重県産の農林水産物やその加工品等が県民の皆さんに提供される機会を増やす取組として、「地物一番」シンボルマークを目印に、地域の事業者様の協力のもと、三重県産品の取り扱いをクローズアップする取組を展開しています。

あなたは、この「地物一番」をご存じでしたか？

あてはまるものを1つ選んでください。

[参考:地物一番シンボルマーク](#)

- 1 ☐ 知っている
- 2 ☐ マークを見たことや、制度の名称を耳にしたことはある
- 3 ☐ 知らなかった

次へ

0 50 100(%)

「三重ブランド認定制度」について

A7

県では、三重県の豊かな自然・伝統など、地域の特性を活かした生産物の中から、特に優れた産品と生産者を認定する「三重ブランド認定制度」を運営しています。

この制度は、認定事業者と一体となり情報発信を行い、三重県の知名度向上と、生産者の意欲を高め、地域経済を活性化することを目的とし、平成13年度に創設されました。

あなたは、この「三重ブランド認定制度」をご存知でしたか。

あてはまるものを1つ選んでください。

[参考:三重ブランドリーフレット](#)

- 1 ☐ 知っている
- 2 ☐ マークを見たことや、制度の名称を耳にしたことはある
- 3 ☐ 知らなかった

次へ

0 50 100(%)

ジビエに対するイメージについて

A8

あなたは、ジビエに対してどのように感じていますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 ☐ クセや臭みがあり美味しくない
- 2 ☐ 食べやすくおいしい
- 3 ☐ 安全性に不安がある
- 4 ☐ 高級な食材である
- 5 ☐ 鉄分やビタミンなど、栄養が豊富である
- 6 ☐ 料理方法がわからない
- 7 ☐ どこで購入できるかわからない
- 8 ☐ 特にイメージすることはない
- 9 ☐ その他

次へ

0

50

100(%)

「みえジビエ」について

A9

県では、捕獲した野生の鹿の肉の衛生や品質の管理を進めるなかで、「みえジビエフードシステム衛生・品質管理マニュアル」で取扱方法を厳しく定めるとともに、「みえジビエフードシステム登録制度」の登録事業者が生産したもののみ、「みえジビエ」として流通・販売を進めています。

あなたは、この「みえジビエ」を食べたことがありますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

参考:みえジビエロゴマーク

- 1 ☐ 「みえジビエ」を食べたことがある
- 2 ☐ ジビエを食べたことはあるが、「みえジビエ」を食べたことはない
- 3 ☐ ジビエを食べたことはあるが、「みえジビエ」かどうか分からない
- 4 ☐ ジビエを食べたことがない

次へ

0

50

100(%)

農産物直売所の利用状況について

A10

あなたは、農産物直売所(道の駅等集客施設に併設のものや、スーパー等量販店における直売コーナー含む)をどのくらいの頻度で利用されますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 ☐ ほとんど毎日
- 2 ☐ 週に3～5日
- 3 ☐ 週に1～2日(土日のみを含む)
- 4 ☐ ほとんど利用しない

次へ

0

50

100(%)

農産物直売所に期待することについて

A11

あなたが農産物直売所に期待することを、自由記載でお答えください。
例)新鮮さ、安さ、生産者の顔が見えることによる安心感、地域の生産者応援など

次へ

050100(%)

続きまして「エシカル消費の認知度に関するアンケート」について

次へ

050100(%)

B1

「エシカル消費」という言葉の意味を知っていますか。
最も当てはまるものを1つ選択してください。

- 1 ☐ 知っている
- 2 ☐ ある程度知っている
- 3 ☐ 聞いたことはあるが意味は知らない
- 4 ☐ 聞いたことがなく意味も知らない

次へ

0

50

100(%)

B2

エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことですが、エシカル消費という言葉をごどのように知りましたか。

(いくつでも)

- 1 ☐ SNS
- 2 ☐ インターネット
- 3 ☐ テレビ・ラジオ
- 4 ☐ 新聞・本・雑誌
- 5 ☐ 学校の授業
- 6 ☐ 講演・講話
- 7 ☐ 店頭の商品・サービス
- 8 ☐ その他

次へ

0

50

100(%)

B3

エシカル消費の具体的な行動例をいくつ知っていますか。
最も当てはまるものを1つ選択してください。

- 1 ☐ 1つも知らない
- 2 ☐ 1～2つ知っている
- 3 ☐ 3～4つ知っている
- 4 ☐ 5つ以上知っている

次へ

0

50

100(%)

B4

エシカル消費につながる行動をどの程度実践していますか。
最も当てはまるものを1つ選択してください。

- 1 ☐ よくしている
- 2 ☐ 時々している
- 3 ☐ あまりしていない
- 4 ☐ 全くしていない

次へ

0

50

100(%)

B5

エシカル消費につながる行動の普及促進にあたり、課題と覚じることは何ですか。
(いくつでも)

- 1 ☐ 「エシカル消費」という言葉の認知度が低い
- 2 ☐ 自らの行動が、人・社会・環境・地域のためになっているのか分からない
- 3 ☐ エシカル消費の具体例の実践が難しい
- 4 ☐ エシカル消費に興味がない
- 5 ☐ その他

次へ

0

50

100(%)

続きまして「県民提案予算に関するアンケート」について

三重県財政課では、県の実施する事業の構築に県民の皆さんの新たな発想や身近な問題意識を取り入れ、事業の質の向上や限られた資源の有効活用を図るとともに、予算の使い道について県民の皆さんの理解、共感及び納得性を高めながら県政に参画していただくことを目的として、県民の皆さんが予算編成に参画する仕組み「県民提案予算」を実施しています。

今回は、県政に関わる様々な課題の解決に向けたアイデアを広く募集し、県民の皆さまからいただいた68件のアイデアから選定した10件について、県民の皆さまにアンケート調査を実施し、令和7年度に実施する事業構築の参考といたします。

次へ

0

50

100(%)

県民提案予算へのアンケート調査対象について

C1

あなたは、アンケート調査対象として以下の要件を満たしていますか。
あてはまるもの1つをお選びください。

※アンケート調査対象

- ・三重県職員、三重県議会議員、法人及び暴力団関係者ではない方
- ・ホームページやメールにて県民提案予算の投票を行っていない方(当該投票を行った方が本調査に回答した場合、重複投票とみなされ回答が無効となります。)

- 1 ☐ 要件を満たす
- 2 ☐ 要件を満たさない

次へ

0 50 100(%)

県民提案予算のアンケート調査について

C2

あなたが、三重県で令和7年度に実施してほしいと思うアイデアを、次の一覧から最低1つ、最大3つまでお選びください。(3つまで)

※こちらの回答をもって「県民提案予算2025」への投票数にカウントします(県民提案予算への投票(回答)は、お1人様1回限り)。

※各事業の概要は、財政課ホームページをご覧ください。

財政課ホームページ:<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0007900185.htm>

- 1 ☐ 三重県に帰って心穏やかに安心して暮らそう
- 2 ☐ 県内の農林水産業活性化のための産物紹介
- 3 ☐ 三重県の食材を使った、新たなグルメを考案、コンテスト開催プロジェクト
- 4 ☐ みえデジタル人材育成プラン
- 5 ☐ SNS型投資・ロマンス詐欺被害防止のための動画作成
- 6 ☐ 学生防犯ボランティア団体支援
- 7 ☐ 「交通社会に参加する子どもたちを守る」自転車対策
- 8 ☐ 知ってほしい!性犯罪被害相談電話#8103(ハートさん)
- 9 ☐ 多様性の中で活躍出来るリーダー育成プロジェクト
- 10 ☐ 学校での性暴力を防ぐために知識と想像力を育てる

送信

0

50

100(%)



安心を食卓に。

「人と自然にやさしい方法」で作られた農産物を認定しています

みえの安心食材 3つのポイント

① 人と自然にやさしい

化学農薬の節減やたい肥の循環活用などにより、環境にやさしい生産を行っています。

② 生産者の顔が見える

ホームページから、認定マークの登録番号を使って、作った人や作り方を知ることができます。

③ きちんとチェック

第3者機関の(財)三重県農林水産支援センターが現地調査を行うなど、厳しくチェックしています。

人と自然にやさしい みえの安心食材

制度の制定：三重県

認定・運営：(財)三重県農林水産支援センター

生産者についての詳細は

<http://www.mie-ansinsyokuzai.org>





地域ブランドの
モデルとして
発信します。



三重ブランド
認定品

人と自然の力。

海と大地と太陽と—
三重の自然は優しい「力」です。
その「力」を引き出すのは、
秀れた人の技。
出会いが奇跡を生みました。

三重ブランドとは

三重県には、豊かな自然と、自然との共生を図りながら、
その力を引き出す知恵「自然を生かす技術（人と自然の力）」が息づいています。
三重ブランドは、そうした地域の特性を活かした産品の中から、
外部有識者で構成する「三重ブランド認定委員会」での審査を経て、
県産品と生産者とをセットで認定する制度です。



三重県

飽くなき挑戦

伝統の継承と、たゆまぬ挑戦が
生み出す革新。それが三重ブランドです。

松阪牛 愛情を注ぐ。

全国の優れた資質をもつ黒毛和種の雌の仔牛を
を導入し、松阪市とその近郊で一頭一頭丹誠こ
めて育てられる松阪牛。とろけるような柔らかさと
濃厚な旨みは、肉の芸術品と讃えられる。伝統を
守りつつ工夫を重ねる肥育農家の努力が、世界
も称賛するブランドを築きあげている。

【認定事業者】●松阪牛協議会 ●有限会社和田金



真珠 神秘を育む。

御木本幸吉翁が初養殖に成功してから約130年。手
作業での核入れをはじめ、大切な母貝を守り、独自の
技術によって育まれる一粒。先人のたゆまぬ努力、人
と自然が生んだ神秘の輝きが、人々を魅了している。

【認定事業者】●片田真珠養殖漁業協同組合 ●越賀真
珠漁業協同組合 ●神明真珠養殖漁業協同組合 ●立
神真珠養殖漁業協同組合 ●船越真珠養殖漁業協同組
合 ●三重外湾漁業協同組合 ●三重県真珠養殖漁業
協同組合 ●株式会社ミキモト ●株式会社御木本真珠島



伊勢えび 海を尊ぶ。

古くから伊勢志摩地方の名産として知られ、海の
幸の王様として君臨してきた伊勢えび。豊饒な恵
みを明日へと引き継ぐため、時期や漁具を制限し、
とれたえびを傷めない。ふりふりと甘い伊勢えび
の旨みに、自然を尊ぶ人々の想いが凝縮している。

【認定事業者】●三重外湾漁業協同組合
●紀南漁業協同組合 ●鳥羽磯部漁業協同組合



伊賀牛 郷土を支える。

伊賀盆地特有の寒暖差の大きい気候と清らかな
水に囲まれ、丹誠込めて育てられる伊賀牛。一頭
丸ごとで取引される、全国でも希少な「生体取
引」により、生産者と販売者とが直接顔を合わせ
て意見を交換、消費者の信頼に応える努力から
生み出される本物の味である。

【認定事業者】●伊賀産肉牛生産振興協議会



熊野地鶏 幽玄に育む。

熊野の大自然と人々の愛情に囲まれて育つ熊野
地鶏。特産柑橘の粉末を加えた飼料、止まり木の
設置など、鶏が健やかに育つためのたゆまぬ努力
が続けられている。適度な歯ごたえと、濃厚な旨み
が繊りなす高貴な味合いは、全国に轟いている。

【認定事業者】●一般財団法人熊野市
ふるさと振興公社



あわび 潮を生かす。

リアス海岸が広がる志摩半島の岩礁は、あわびの絶
好の生息地。2千年以上前から海女漁が行われ、
伊勢神宮にも献納されてきた。漁の期間や時間を制
限し、資源管理が行われている。海の恵みの大切さ
を知る人々の心が、三重のあわびを守り続けている。

【認定事業者】●三重外湾漁業協同組合
●鳥羽磯部漁業協同組合



的矢かき 湾に息づく。

湾に注ぎ込む森と海の恵みが凝縮された的矢か
き。手間暇かけてふっくらした身を育て、紫外線殺
菌海水で丹念に浄化する。先人から引き継がれた
創意と技術を守り続け、厳選したかきのみを出
荷する。そのこだわりが全国の食通をうならせ、支
持され続けている理由である。

【認定事業者】●有限会社佐藤養殖場



伊勢茶 薫りに懸ける。

三重県は、全国3位の生産量を誇る茶どころ。土
づくりにじみ、環境に配慮した茶園づくりに取り
組む生産者と技を極めた製茶職人たち。その厳
しい品質管理から生まれる薫り高き味合いは全国
から高く評価されている。

【認定事業者】●株式会社川原製茶 ●中島製茶株式会
社 ●有限会社深緑茶房 ●三重茶農産協同組合 ●茶葉まつさ
か株式会社 ●有限会社中森製茶 ●有限会社萩村製茶



南紀みかん 英知が実る。

温暖な気候を生かす独自の栽培方法で生産さ
れる「極早生温州みかん」と「早生温州みか
ん」。ひとつひとつの果実に袋がけをするなど、手
間暇かけて育てられる、春のみかん「カラ」。南紀
みかんには、気候風土を生かす生産者の英知と
愛情が、たっぷりと詰まっている。

【認定事業者】●伊勢農業協同組合



ひじき 風味を極める。

潮流にもまれて育った伊勢志摩産ひじきは、太く実
詰まりのよいのが特徴。収穫後、浜で干し、水で戻
し、蒸しあげ、さらに乾燥させる伊勢方式が守り続け
られている。素材と会話しながら経験を重ねる職人
の技が、ひじきの風味を最大限に引き立てている。

【認定事業者】●北村物産株式会社
●ヤマナカフーズ株式会社



あおりふぐ 恵みを繋ぐ。

漁の回数を制限し、小さいふぐは海に帰す。稚魚
を育てて放流する。そうした漁師の情熱に応じて、
地域の料理人がさらなる美味を追求する。豊かな
幸を守り伝えよう、海を敬い、絶え間ない努力を
続ける人々の想いが、貴重な海の恵みを守り続け
ている。

【認定事業者】●三重外湾漁業協同組合



伊勢たくあん 歳月と寄り添う。

お伊勢参りの参拝者により伊勢の名物として知ら
れるようになった伊勢たくあん。白くて長い御歯大
根をはさ掛けにして天日に干し、米ぬか・柿の皮・
なすの葉など、天然素材のみでじっくり発酵・熟成
させる。歯ごたえと風味の良さは、かたくなに守り
続けてきた伝統製法の賜物である。

【認定事業者】●伊勢岩尾食品株式会社



伊賀米 豊穡を導く。

古琵琶湖層の土壌や豊かな水資源、内陸特有
の寒暖差などにより、伊賀地域は古くから米作り
の適地。こうした自然条件に加え、「伊賀米定義」
を定めて、伊賀米栽培員を集落ごとに配置
することで、栽培技術の高位平準化を図り、味・
外観ともに優れたものをめざし続けている。

【認定事業者】●伊賀ふるさと農業協同組合



岩がき 海と語らう。

春から夏が旬の大型のかき「岩がき」。自然の海
の中で種かきを採取し、良質で大きな岩がきを早
く成長させる。潮目を読み、海の恵みを最大限に
生かす、卓越した養殖技術で育まれる逸品。安
定した身入りの良さや独特の味わいが高く評価
されている。

【認定事業者】●の矢崎あだこ岩がき協同組合



桑名のはまぐり 原点に還る。

木曾三川の干潟で育まれる桑名のはまぐり。東海
道中膝栗毛でも紹介され、古くから桑名の名物
として知られる。一時は漁獲量が激減したが、種苗
生産や干潟の復活などの努力により回復した。甘
みと旨みをぎゅっと閉じ込めた身は、海・山・川の
自然の恵みと漁師の想いの結晶である。

【認定事業者】●赤須漁業協同組合



伊賀焼 野趣を貫く。

多孔質の粘土でつくられた伊賀焼は、火に強く、
冷めにくく、水分をよく吸収する特性を持つ。素朴
な美しさ、豪快で野趣にあふれた肌合いからは、
土の勢い、炎の息吹が感じられる。伝統の技を活
かす一方で現代の生活様式に合わせた、画期
的な商品を生み出す努力を続けている。

【認定事業者】●奥谷製陶株式会社



四日市萬古焼 炎を統べる。

萬古不易（永遠に変わらず残る）の願いを込めて、
製品を作り続ける四日市萬古焼。ペタライト鉱石を
用いた耐熱土鍋や美しく精緻に仕上げられた急須
など、変わらず受け継がれているのは、土と炎を巧
みに操る技と常に使い手のことを想う気持ちである。

【認定事業者】●銀峯陶器株式会社 ●酔月陶苑
●有限会社膳総製陶所 ●株式会社華月



青さのり 湾奥に宿す。

伊勢湾岸から熊野灘にかけては、栄養豊かな河
川水の流入や、リアス海岸特有の穏やかな浅瀬
が相まって、絶好の漁場となっている。そこに暮ら
す生産者の技術と努力も加わって日本一の生産
量を誇る青さのりは、鮮やかな緑色と風味豊かな
磯の香りで、自然の豊かさを想い起させる。

【認定事業者】●三重県漁業協同組合連合会



答志島トロさわら 奇跡を誇る。

鳥羽市にある離島「答志島・菅島」では、トロさわらと
評されるほど脂の乗ったさわらが水揚げされる。島の
漁師たちはこのさわらを身崩れないようにていねい
に釣り上げ、市場では全個体の脂肪含量を計測、ブラ
ンド基準を設定し、みずからにきびく鮮度・品質管
理を課して高い品質を守ろうと誇りとしている。

【認定事業者】●鳥羽磯部漁業協同組合



ひのき 森に尽くす。

古くから良質なひのきの産地として名高い尾鷲地
方で、多様な生物を育む循環型の生きた森づく
りを行い、手間を惜しまず適切な管理によって生産
されるひのき。無節で年輪幅が均質で強度が高く、
木目が美しいため、建材やインテリア材として高
い評価を得ている。

【認定事業者】●達水林業



綿織物 情熱を織る。

時代のニーズに対応し、おぼろ染めやガゼタ
ールなど、画期的な技術で日本のお風呂文化に彩
りを添えてきた。今なお全国的に珍しい織・加工・縫
製の一貫生産体制を維持することで、新技術を用
いた、高品質かつ独創的なタオルの開発を可能と
しており、新たなタオル文化を提案し続けている。

【認定事業者】●おぼろタオル株式会社



現在位置： [トップページ](#) > [県政・お知らせ情報](#) > [予算執行・財政](#) > [予算](#) > [令和6年度](#) > 県民提案予算について、県民の皆さんによる「投票」を実施します！
担当所属： [県庁の組織一覧](#) > [総務部](#) > [財政課](#) > [予算班](#)

予算

いいね！ シェアする ポスト 

令和06年07月19日

[知事査定ヒアリングの公開](#)

[知事と部局長との協議の場](#)

[令和6年度](#)

[令和5年度](#)

[令和4年度](#)

[令和3年度](#)

[令和2年度](#)

[令和元（平成31）年度](#)

[平成30年度](#)

[平成29年度](#)

[平成28年度](#)

[平成27年度](#)

[平成26年度](#)

[平成25年度](#)

[平成24年度](#)

[平成23年度](#)

[平成22年度](#)

[平成21年度](#)

[平成20年度](#)

[平成19年度](#)

[平成18年度](#)

[平成17年度](#)

[平成16年度](#)

[平成15年度](#)

[平成14年度](#)

[平成13年度](#)

[平成12年度](#)

[平成11年度](#)

[平成10年度](#)

[平成9年度](#)

県民提案予算について、県民の皆さんによる「投票」を実施します！

県民提案予算に関して、県民の皆さんからいただいた68件のアイデアから選定した10件について、県民の皆さんによる「投票」を実施します。
県民の皆さんによる投票の結果をふまえ、令和7年度の当初予算案に反映させていきたいと考えていますので、たくさんの投票をお待ちしています。

- 投票対象アイデア
 - (1) 三重県に帰って心穏やかに安心して暮らそう
 - (2) 県内の農林水産業活性化のための産物紹介
 - (3) 三重県の食材を使った、新たなグルメを考案、コンテスト開催プロジェクト
 - (4) みえデジタル人材育成プラン
 - (5) SNS型投資・ロマンス詐欺被害防止のための動画作成
 - (6) 学生防犯ボランティア団体支援
 - (7) 「交通社会に参加する子どもたちを守る」自転車対策
 - (8) 知ってほしい！性犯罪被害相談電話#8103（ハートさん）
 - (9) 多様性の中で活躍出来るリーダー育成プロジェクト
 - (10) 学校での性暴力を防ぐために知識と想像力を育てる※各投票対象アイデアの詳細は、関連資料の「リーフレット」の裏面をご覧ください。
- 投票期間
令和6年7月19日（金）から令和6年8月18日（日）まで
- 投票方法
 - (1) 投票方法
 - 専用フォーム（三重県電子申請・届出システム）、メール
 - eモニター電子アンケート（eモニターの方のみ）※専用フォームはこちらから
<https://logoform.jp/form/8vMX/598870>（外部サイトにリンクします）
 - ※メールでの投票の場合
 - ①お名前、②ご住所・年齢、③お選びいただいたアイデア番号（3つまで）以上を記載のうえ、下記の送付先までメールを送信ください。
 - 【送付先】
メールアドレス：zaisei@pref.mie.lg.jp（三重県総務部財政課 予算班あて）
 - (2) 投票回数
投票は、お1人あたり1回限りとし、最大3アイデアまで投票することができます。
※eモニターの方は、eモニター電子アンケートのみの投票となります。
※お1人あたり2回以上の投票が確認された場合は、当該投票者の投票は無効となります。
- 投票参加資格
三重県内にお住いの満15歳（高校1年生に相当する年齢）以上の方
※三重県職員、三重県議会議員、法人及び暴力団関係者は投票できません。
- 県民提案予算とは
予算編成に県民の皆さんが参画する枠組みとして、令和2年度当初予算から導入しているも

のです。県民の皆さんから公募したアイデアを選定し、投票の結果をふまえ、県予算に反映させています。

関連資料

- リーフレット（2025県民投票）(PDF(1MB))

本ページに関する問い合わせ先

三重県 総務部 財政課 予算班

〒514-8570 津市広明町13番地（本庁3階）
電話番号：059-224-2216 ファクス番号：059-224-2125 メールアドレス：zaisei@pref.mie.lg.jp

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

- | | | | |
|--------------------------|--------------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| お求めの情報は充分掲載されていませんか？ | ☐ 充分だった | ☐ ふつう | ☐ 足りなかった |
| このページの内容や表現は分かりやすかったですか？ | ☐ 分かりやすかった | ☐ ふつう | ☐ 分かりにくかった |
| この情報はすぐに見つけられましたか？ | ☐ すぐに見つかった | ☐ ふつう | ☐ 時間がかかった |

送信する

ページID：000287747

[このページのトップへ](#)

[リンク・著作権・免責事項・ダウンロード](#) [個人情報保護ポリシー](#) [ウェブアクセシビリティ](#) [サイトに関するご意見・お問い合わせ](#)

 **三重県庁** 〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県庁電話案内：059-224-3070 法人番号5000020240001 [県庁案内](#)

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。 Copyright © 2015 Mie Prefecture, All rights reserved.